



レベルアップ溝用

排水溝専用モルタル



ゼロアスベスト製品
昭和電工建材のプレミックスモルタルは全て、石棉や石棉関連の素材を一切含まないゼロアスベスト製品です。

工期短縮が可能

高品質、高性能、抜群の施工性

- ・ベランダ、開放廊下等の排水溝に施工できます。
- ・墨に合わせて流し込むだけで水勾配が取れます。
- ・水練りだけで使用でき、3mm～30mmまでの厚さに施工できます。

適用部位	ベランダ、開放廊下等の排水溝の水勾配下地調整
適用下地	コンクリート、PC板、モルタル
適用仕上げ	ウレタン系塗膜、ポリマーセメント系防水材 等
練り混水量	清水約6.0ℓ
塗り厚	3～30mm
標準施工長さ	約10m(厚み15mm、幅10cm)
最大施工塗厚	30mm
荷姿	25kg防湿紙袋入り

※用途につきましてご不明な点がございましたら、施工前に必ず当社へご相談ください。

日本建築仕上材工業会登録

商品名	レベルアップ溝用
表示登録番号	0902004
ホルムアルデヒド放散等級区分表示	F☆☆☆☆
製造業者等名称	昭和電工建材株式会社
ロット番号	梱包に表示
問い合わせ先	http://www.nsk-web.org/

本製品は ISO 9001 認証事業所によってつくられています。

昭和電工建材株式会社

1 下地処理

- 下地面の突起物、レイトンス、硬化不良部分、塵埃、油分、汚れなどは、ブラシ、サンダー等で除去し、水洗い等で適切に処理してください。
- 下地のクラックや著しい欠損や不陸がある場合は、塗り付け前に処理してください。
- 塗り付け箇所は、レベルアッププライマー5倍液にて、シーラー処理を必ず2回行ってください。なお、1回目に塗布したレベルアッププライマーが乾燥し、透明になってから2回目を塗布してください。

2 混練

レベルアップ溝用

清水



1袋(25kg)



約6.0ℓ

モルタルミキサー、ハンドミキサーにて約3分間よく混練してください。
(可使時間は夏季約15分、冬季約30分です)

3 塗り付け

- 練り混ぜ後のレベルアップ溝用を墨に合わせて流し込み、鏝で平滑にしてください。ドレン部まわりを処理したのち、必ずうち継ぎ部分はタッピングし平滑にしてください。

※ひび割れ、不陸等の発生原因となりますので、強風での施工は避けてください。
※ご不明な点は、施工前に当社へご相談ください。
※露出仕上げでは使用しないでください。

4 養生

- 施工終了後、レベルアップ溝用が硬化するまでは、急激な乾燥、直射日光、振動、衝撃等は避けてください。また、降雨、降雪のおそれがある場合もシート掛け等の養生を行ってください。
- 施工後、仕上材を施工するまでの養生期間は10日(冬期14日)以上とってください。
- 仕上材までの工程間間隔が1ヶ月以上かかる場合は、養生シート、合板等で養生を行ってください。

レベルアップ防水工法(セレタックA-2工法)

- レベルアップ溝用施工(標準工法)**
- ショウワカチオンプライマーを塗布(使用量 0.15kg/m²)**
ショウワカチオンプライマー2倍液をローラー、刷毛で塗布します。
- セレタックを塗布(使用量 1kg/m²×2回)**
プライマー乾燥確認後、セレタックGをローラー、または鏝にて2回塗りを行います。
※1回目塗布後、表面硬化を確認後、2回目を塗布してください。
※2回目を塗布後、2日以上養生をとってください。
- セレタックトップコートUVを塗布(使用量 0.15kg/m²×2回)**
※1回目が指触乾燥確認後、2回目を塗布してください。
※2回目を塗布後、2日以上養生をとってください。
※セレタックトップコートUVの標準色は、グレーとグリーンがございます。

(注)セレタックトップコートの特注色については、別途ご相談ください。詳しくは、セレタックのカatalogまたは、施工要領書をご覧ください。ご不明な点は施工前に当社へご相談ください。

試験項目		試験結果	試験方法	規格値M-103
フロー値 cm	0分	20.1	JASS 15 M-103	19以上
凝結時間 時間 - 分	始発	7 - 00		45分以上
	終結	9 - 50		20時間以内
長さ変化 %		-0.093		0.12以下
圧縮強度 N/mm ²		29(材齢28日)		20以上
下地接着強度 N/mm ²		2.71		0.7以上
表面接着強度 N/mm ²		1.33		0.5以上
耐衝撃性		割れ及びひびがれなし		
曲げ強度 N/mm ²		5.5(材齢28日)	JIS A 6916	

試験場所:当社建材技術センター ※カATALOG記載の数値は標準値であり、保証値ではありません。

注意事項

(施工上の注意)

- 気温が5℃以下の時は施工を中止するか、適切な保温、採暖を行ってください。
- 施工中及び施工後、硬化前に降雨、降雪の恐れのある場合は施工を中止してください。
- 現場にて砂、セメント等を追加混入することは絶対に避けてください。
- セメント製品に特有の現象である白華(エフロ)が発生することがありますが、品質には異常ありません。

(使用上の注意)

- 取扱い時は、必ず保護具(保護手袋、保護眼鏡、マスク等)を着用してください。
- 取扱いは換気の良い場所にて行ってください。
- 取扱い後はうがい及び手洗いを充分に行ってください。
- 取扱い後の器具類は早めに水洗いしてください。

(応急処置)

- 目に入った場合: 直ちに多量の水で15分以上洗眼し、医師の診断を受けてください。
- 皮膚に付着した場合: 直ちに水で良く洗い流し、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- 誤飲した場合: 大量の水を飲ませ吐かせた後、直ちに医師の診断を受けてください。

(保管上の注意)

- 雨露の当たらない湿気の少ないところに保管し、地面に直接放置しないでください。
- 購入された材料は3か月以内に使用しきってください。

(運送上の注意)

- 袋の損傷による内容物の漏れが無い事を確認してください。
- 転倒、落下、損傷が無いように積み込み、荷崩れの防止を確実に行ってください。
- 湿気、水濡れに注意してください。

(廃棄上の注意)

- 都道府県条例に基づき処理するか、許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。

(漏出時の注意)

- 飛散したものは掃除機で吸い取るか、スコップ、ほうき等で集め、袋などに回収してください。
- 排水は中和、希釈処理などにより、河川等に直接流出しないように対策をとってください。

このカATALOGの記載内容は2016年6月現在のものです。製品改良のためにことわりなく仕様変更する場合がありますのでご了承ください。カATALOGに記載の数値は標準値であり、保証値ではありません。安全上の注意事項の詳細については別途、安全データシート(SDS)をご参照ください。

昭和電工建材株式会社

■ 本社・建設資材営業部

〒221-0024
横浜市神奈川区恵比須町2-1
TEL (045) 444-1691
FAX (045) 444-1699
<http://www.sdk-k.com/>

■ 仙台営業所	〒983-0841	仙台市宮城野区原町3-7-14	TEL (022) 742-5077	FAX (022) 291-1911
■ 名古屋営業所	〒460-0008	名古屋市中区栄3-11-23	TEL (052) 249-3151	FAX (052) 249-3152
■ 大阪営業所	〒532-0011	大阪市淀川区西中島6-5-3	TEL (06) 6100-2202	FAX (06) 6100-1232
■ 関東SCMセンター	〒120-0024	足立区千住関屋町1-4	TEL (03) 3881-5001	FAX (03) 3870-3952
■ 東北SCMセンター	〒983-0034	仙台市宮城野区扇町1-7-2	TEL (022) 231-2070	FAX (022) 231-2073
■ 中部SCMセンター	〒452-0837	名古屋市西区十方町172	TEL (052) 501-2421	FAX (052) 501-2424
■ 関西SCMセンター	〒567-0058	茨木市西豊川町14-3	TEL (072) 641-6399	FAX (072) 641-6401